

農業集落排水事業特別会計

平成 26 年度 農業集落排水事業特別会計

【概 要】

1 農業集落排水事業について

経理状況は、歳入総額 194,792,223 円、歳出総額 192,587,823 円となり、収支差引額は 2,204,400 円です。

(1) 歳入内訳

受益者分担金は、635,462 円、使用料等の事業収入は 47,321,961 円、他会計繰入金
は 145,082,000 円、財産収入は 125,489 円です。

(2) 歳出内訳

農業集落排水事業費 50,021,957 円のうち施設維持管理費は 45,474,868 円、下水道
債償還となる公債費は 142,565,866 円です。

2 農業集落排水整備・普及状況

(1) 農業集落排水事業は平成 4 年度から明科地域の 4 地区で 91.3 ヘクタールを整備し、
平成 13 年度に整備は完了しています。

(2) 農業集落排水の水洗化人口は 2,798 人で水洗化率 94.0 パーセントになっています。

3 分担金

(1) 現年

賦課件数	収入済額	収 納 率
16 件	280,000 円	100.00%

4 使用料（現年）

使用戸数	汚 水 量	収入済額	収 納 率
935 戸	237,234 m ³	46,882,127 円	99.33%

平成 27 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	374
------------	-----

予算	款	1	農業集落排水事業費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	農業集落排水事業費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	農業集落排水事業費		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200010	施設維持管理費		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /
46,379,000	45,474,868	0	904,132	98.05%
特定財源の合計金額	45,474,868			
	左記の内訳			
	細節名	金額	細節名	金額
	押野地区使用料(現年)	24,228,184	川西地区使用料(滞繰)	202,618
	生野地区使用料(現年)	2,126,247	督促手数料	27,720
	川西地区使用料(現年)	15,686,829	排水設備確認手数料	15,000
	中村地区使用料(現年)	2,997,662		
	押野地区使用料(滞繰)	177,074		
	生野地区使用料(滞繰)	13,534		

主要な施策（事務事業）の成果の概要

- ・農業集落排水関連施設（処理場、マンホールポンプ場、管渠）の維持管理を(公財)長野県下水道公社に委託しました。(H24～H25 債務負担行為)
下水道処理施設等維持管理業務委託 委託料 33,267,418 円
- ・下水道施設の運転、故障等を遠隔監視するシステムの運用を委託しました。
下水道施設等広域監視業務委託 委託料 327,240 円
- ・4箇所の農集浄化センター（生野、押野、川西、中村）から発生する余剰汚泥を、穂高クリーンセンターに運搬搬入する業務の委託をしました。
処理量：1,091 t /年 委託料 11,444,504 円

上記の評価と課題等

処理場をはじめとした下水道施設は施工から年数が経過したことから、修繕費等の維持管理経費の増大が見込まれるが、適正な運転管理により経費の節減を図ります。

平成 27 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	374
------------	-----

予算	款	1	農業集落排水事業費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	農業集落排水事業費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	農業集落排水事業費		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200020	一般管理費		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /	
4,573,000	4,547,089	0	25,911	99.43%	
特定財源の合計金額	左記の内訳	細節名	金額	細節名	金額
1,972,582		押野地区使用料(現年)	1,847,093		
		農集建設基金利子	125,489		

主要な施策（事務事業）の成果の概要

- ・ 農業集落排水事業建設基金運用利子の積み立てをしました。
- ・ 平成 25 年度課税期間分の消費税及び地方消費税の納付しました。

上記の評価と課題等

基金の適正運用と消費税等の適正納付を図ります。

平成 27 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	374
------------	-----

予算	款	2	公債費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	公債費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	元金		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200040	元金		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /
103,716,000	103,715,234	0	766	100.0%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額
635,462	受益者分担金 (現年度分)	280,000		
	受益者分担金 (滞納繰越分)	355,462		

主要な施策（事務事業）の成果の概要

農業集落排水事業計画に基づき整備した施設の建設費に充当した起債の元金を償還しました。

上記の評価と課題等

本管整備が完了しているため新規の借り入れはないが、今後数年は償還のピーク時期を迎えることから、一層の健全財政運営を図ります。

平成 27 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	374
------------	-----

予算	款	2	公債費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	公債費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	利子		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200030	利子		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /
38,851,000	38,850,632	0	368	100.0%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額
		金額	金額	金額
		金額	金額	金額

主要な施策（事務事業）の成果の概要

農業集落排水事業計画に基づき整備した施設の建設費に充当した起債の利子を償還しました。

上記の評価と課題等

本管整備が完了しているため新規の借入れはないが、今後数年は償還のピーク時期を迎えることから、一層の健全財政運営を図ります。

平成 27 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	374
------------	-----

予算	款	3	予備費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	予備費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	予備費		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200050	予備費		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /	
300,000	0	0	300,000	0.0%	
特定財源の合計金額	左記の内訳	細節名	金額	細節名	金額

主要な施策（事務事業）の成果の概要

本年度予備費の支出はありませんでした。

上記の評価と課題等